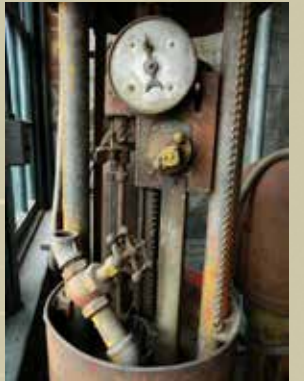


1918 (サーカ) ウェイン ガスポンプ



製造情報

製造商	ウェイン ガスポンプ
組付工場	未知の
モデル生産量	未知の
総生産量	未知の
馬力	未知の
重量	未知の
当時売価	未知の

イノベーション(ポイントのみ)
正確で信頼できた製品

4つの画面とフィルターを含む
グローブ又はライトがオプション

精度と信頼性の向上

このポンプは、手で操作可能なベースに垂直方向のポンプを備えています。ポンプは5ガロンのもので、1回転ごとに5ガロンを供給します。ポンプのシートメタルハウジングは2つの部分に分かれていて、ガスポンプの下部が恒久的に固定されています。上の部分は、釣り合い錘のシステムを利用して上下に動きます。ポンプを固定するには、上部をベースに下ろし、所定の位置に固定するだけです。ポンプが上に来て元の位置に戻ると、ポンプは燃料を分配する準備が整います。全てのモデル276には背の高い鋳鉄製のグローブホルダーが組み込まれていました。このポンプは、非バルブ式「ウェット」ノズルを備えたホースを使用しています。しかしすぐに、ガソリンスタンドが発達したことでこのようなポンプはあまり使われる機会が減少し、異なる燃料供給の仕方が生まれました。

貸与先: **Chris Elliott**